

農事組合法人ドリームマッシュ

すぎたけ

福岡県 ワンヘルス認証



風味豊かで食感に優れた
幻のキノコ・博多すぎたけが
大木町から誕生



正式名称は「ヌメリスキタケ」。希少品種であることから「幻のキノコ」とも呼ばれています。農事組合法人ドリームマッシュでは、約25年前から研究、栽培に取り組み、「博多すぎたけ」が誕生しました。県内で栽培するのは、ドリームマッシュのみ。なめこに似た甘みとぬめりのある傘、エリンギのような歯応えのある柄が特徴です。生鮮品と冷凍品があり、レストランや料亭では天ぷらや姿焼きなどが人気。「自宅調理するなら、ベーコンやアスパラガスと一緒にごま油で炒めるのがおすすめです」と組合の関係者は言います。また、食育活動の一環として、地元の小学生が収穫体験に訪れることもあり、地産地消を進めています。

栄養価の高い廃菌床(すぎたけを採り終えた瓶の中に残る培地)は、近隣農家へ運ばれ、土壌改良に使用されます。特にアスパラガスは廃菌床との相性がよく、大木町が県内屈指のアスパラガスの産地になったきっかけでもあります。「将来的には、太陽光パネルだけで栽培する『再生エネルギーキノコ』を目指しています」と組合関係者。西日本最大のキノコの産地・大木町から全国へ、「幻のキノコ」を広めます。

販売場所

道の駅おおき、
通販



↑通販サイト



ワンヘルスの実践内容

- 廃菌床の再利用
(環境負荷の低減)
- 地元小学生に収穫体験の
機会の提供(食育活動)